

県部・山形市の市長選が幕を閉じた。初当選した佐藤孝弘(39)＝自民・公明、次世代新党改革推薦＝と涙をんだ梅津庸成(48)＝民主・共産、社民、生活推薦＝の得票率の差は2割にも満たない大接戦。約50年続いた非自民市政の刷新が継続か、代新党改革推薦＝と涙をんだ梅津庸成(48)＝民主・共産、社民、生活推薦＝の得票率の差は2割にも満たない大接戦。約50年続いた非自民市政の刷新が継続か、さらに安価関連法案の是非をめぐる論戦など、全国からも注ぎられた熱戦の軌跡を追いつ今後の県政への影響を検証する。(文中敬称略) Ⅱ3面に関連記事

県都 激戦

山形市長選を終えて

① したとどだった。「長年にわたって蓄積した『今度こそ勝つぞ』という思いが強かった」。その思いが選対組織を結束させた。

手拍子と小躍りする支援者。縁は父が山形大空業

者で沸き立つ選挙事務所。とっただけ。初挑戦だった

自民所属の4人の県議が各

初当選を決めた佐藤孝弘

4年前、政治への情熱を買

地で開催した自らの集いに

佐藤を呼び、アキを握ら

せ、そんな佐藤を遠藤の

後援会が抱えて戦った。

ただ、この時にできた支援

者との接点が市長選を戦っ

た。『山形を頼む』と言った。

つばいで、人柄すら分から

なかつたので全く動けな

か。佐藤君の製造者は父親だ

が、政治家としての製造責

任者は私』と言いつづけてき

た遠藤。初人圍して臨んだ

地元の市長選。中央政界で

『た』と山形市区選出の

存在感を強めるためにも

絶対に向けるわけにはいか

ない戦いを1700票余り

その今井が「前回とは全

くの僅差で制し、約半世紀に

わたつて続いた非自民主流

の山形市長の座を奪還し

た。北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

遠藤五輪相

た戦いだっただが、4年前のも特徴的だった。「われわれがさまざまな国會議員を出すわけ

は、前回ほど自民の大物国會議

員が投入されなかつたこと

にたいしなから、ほかのさま

がみどりの風現職の舟山康

だには一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

北海道函館出身で、山

形には一度も住んだことが

初当選が決まった佐藤孝弘氏(右)と豊ひさの遠藤利明五輪相 Ⅱ13日夜、山形市北町2丁目



先頭に立ち陣営強化

参院選、知事選戦いなお

招いての“空中戦”は、安江(民・社支持)に150得票率の差は2割にも満たない大接戦。約50年続いた非自民市政の刷新が継続か、さらに安価関連法案の是非をめぐる論戦など、全国からも注ぎられた熱戦の軌跡を追いつ今後の県政への影響を検証する。(文中敬称略) Ⅱ3面に関連記事

いた。遠藤は新国立競技場や東

京五輪公式エンブレム問題

争のスタートと位置付けら

れ、なごを抱えながら、合

意を維持して。今後の県政界を

纏って何度も市内入り。衆

議院議員の鈴木憲和、加藤

先制。遠藤の地元である

子、参院議員の大沼瑠穂ら

1区の3市2町のうち、山

形、土山、天童の3市が自

らに足を運ぶ続けた。

金沢は「地元議員が駆

けずり回ることが結束を強

な意味を持つ。この結果

は大きく、市長を取れた

るイメージで戦えた」と

3年前の参院選で三バ

一方、遠藤を回つた回

ルの民主鹿野道彦を破り、

し、知事吉村美栄子と連日

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主

の民生末の衆院選でも民主